

科目名	図書館情報資源特論	
担当者	永窪 一宏 / NAGAKUBO, Kazuhiro	
科目情報	特別講座科目 / 選択 / 後期 / 講義 / 1単位 / 2年次	
	司書資格科目 / 選択 (平成23年度以前の入学生は「図書館特論」へ読替)	
科目概要	授業内容	図書館活動においては、古くて新しい課題や今日的課題も少なくない。その一つに古典資料をめぐる問題がある。古典資料は重要な図書館資料であるが、その特殊性ゆえに、取り扱いに習熟した図書館員等は少ない。また図書館学の各論でも体系的な項目として取り上げられていない。従って、古典資料について理解を深め、その整理や保存、コンピュータによる資料検索等は緊急に取り組むべき課題として本講座を設定した。
	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古典資料の特徴を理解することで、現代資料との違いを確し、その保存等に留意する態度を身につける。</li> <li>・ 古典資料を所蔵している図書館・研究機関を調べることで、その資料の検索等ができるようになる。</li> </ul>
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 古典資料概説</li> <li>(2) 古典資料を所蔵する図書館等</li> <li>(3) 古典資料の収集</li> <li>(4) 古典資料の整理</li> <li>(5) 古典資料の保存・補修</li> <li>(6) 古典資料の利用</li> <li>(7) 古典資料とコンピュータ</li> <li>(8) 総まとめ</li> </ol>	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「使用教材」を前もって配布するので読んでおくこと。</li> <li>・ 意味のわからない用語は辞書等で調べておくこと。</li> </ul>
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業の初めに、前回の授業内容の小テストを行う。</li> </ul>
使用教材・参考文献	<p>【教】教科書は特に指定しない。プリント（ハンドアウト）を用いる。</p> <p>【参】北嶋武彦ほか編著『図書館特論』（新現代図書館学講座17）東京書籍 1998年 ISBN487-71487-7</p> <p>【参】橋口侯之介『和本入門』平凡社 2005年 ISBN4-582-83292-x</p>	
成績評価方法と基準	<p>〈方法〉テスト 85%、受講態度 15%</p> <p>〈基準〉古典資料と現代資料との取り扱いの違いを理解し、古典資料の検索等の基本が理解できていれば合格とする。</p>	
備考		